笑雲（しょううん）

第80号
発行：平成30年10月1日

社会福祉法人　豊悠福祉会
祥雲館
SHOUNKAN
〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301（代表）
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください

周辺案内図

頑張っています！祥雲館で働き、学ぶ「EPAフィリピン人介護福祉士候補者」

介護現場への外国人の受入

祥雲館では平成27年から「EPA（経済連携協定）」に基づく外国人介護福祉士候補者の受入を実施しており、現在、9名のフィリピン人介護福祉士候補者が働いています。

EPAの制度が中長期での人員配置計画に適していること、そして、多様化する介護サービスの提供を踏まえ、フィリピン人の持つ高いホスピタリティマインドを、介護現場へ導入すべきと考え、フィリピン人介護福祉士候補者の受入を実施しました。

外出レク「豊能町コスモスの里」

フィリピン人介護福祉士候補者たちの実力!!

祥雲館で働くフィリピン人介護福祉士候補者の多くは、母国で看護師や介護士の資格を取得しており、高い専門性を有しています。また、明るく親しみやすい性格はフィリピーノ・ホスピタリティと称され、仕事も日本での生活にもすっかり馴染んでいます。多くのフィリピン人スタッフは半年もたつと、日本人スタッフと同等、またそれ以上の能力を発揮し、日本語で冗談を言ったり、地域サロンへ出かけたりと介護現場の活性化に大きく貢献しています。

2025年問題を控えて

厚労省は団塊の世代が後期高齢者となる、いわゆる「2025年問題」に対応すべく、2020年代初頭までに約25万人の介護人材の増員を総合的・計画的実施するとしています。

いったん職を離れた介護人材の再就職支援、介護福祉士を目指す学生への奨学金制度の導入といった潜在的介護人材の定着促進や、就業していない女性や中高年齢者の職場体験の実施といった、人材のすそ野を拡大することで多様な人材の参入促進を図るなど、介護人材の確保は国内人材の確保対策を充実・強化していくことを基本としています。

KAIGO（カイゴ）を共通語に

介護人材の不足は深刻な問題です。厚労省が国内人材の確保を前提にした対策が実効性を持つには、今しばらく時間がかかると思います。その間、外国人で穴埋めをしようと安易に考えるのではなく、外国人受入制度の主旨を理解し、〝KAIGO（カイゴ）〟を共通語に、外国人の個性が日本国有の介護とシンクロし、外国人介護福祉士が欠くことのできない大切な〝人財〟として、2025年と向き合う介護現場の大きな力としなければなりません。

祥雲館町おこしプラザ 第17回 森の芸術祭2018

11月18日㈰
15時～18時（予定）

遊ぶ ★豊能町在住の作家さんによるワークショップ

見る ★プロジェクションマッピング上映　17:00～　屋内上映
★ステージ「toyono latin step」（豊能町在住）　他

豊悠マルシェ・販売予定
★豊能町新鮮野菜販売、
地元の特産物販売など

詳しくは、チラシをご覧ください。
チラシ設置場所／
箕面森町地区センター、シートス、
豊能町図書館、豊能町西公民館　他

※新鮮野菜は、天候等により販売できない場合があります。

第2回
祥雲館ファッションショー
12月9日㈰　15時～16時

【場　　所】豊悠プラザ1階（屋内）豊能町吉川187-1
【お問合せ】☎072-733-2301（祥雲館町おこしプラザ事務局）

祥雲館町おこしプラザのLINE@はじめました！

祥雲館町おこしプラザのイベント情報、出店者・出演者・ボランティアや協力者募集情報など、随時お届けします。

笑雲Café 第35回「在宅で看取る」ということ

今回は、終末期の母親を在宅で、最期まで看取られた木寺喜義さんを語り手に、在宅で介護を始めてから最期のときを迎えるまでの、葛藤や喜びなどをお話していただきます。最期までその人らしい日常を過ごすことについて一緒に考えてみましょう。

【日　時】平成30年10月20日㈯　10時～12時
【場　所】豊悠福祉会本館2階 豊悠ホール
【会　費】200円（茶菓子代として）
【語り手】木寺喜義さん（豊能町在住）

お申込みは、祥雲館 TEL：072-733-2301まで
準備の都合上、10月15日㈪までにお申し込みください。

祥雲館のクラブ活動紹介

祥雲館バレーボールチームは、経験者や初心者合わせて10名で楽しく活動しています。練習場所は、豊能町立スポーツセンター「シートス」で楽しくワイワイやっていますので、のぞいてみてください。

今年の7月28日、大阪福祉民間共済会主催のバレーボール大会に参加しました。我が祥雲館チームは、予選リーグを制し準決勝戦に進出。そして準決勝も、セットカウント2対0で勝利！　なんと決勝戦に進出しました。

決勝では惜しくも0対2で敗れてしまい準優勝でした。このような成績が残せたのも、練習や試合の日程調整など、祥雲館スタッフみんなのサポートがあったからだと思います。次回は優勝を目指して頑張ります。

自分の行動を見つめ直そう ～ホスピタリティAチーム～

私たちAチームの活動は、整理・整頓・清掃・清潔・習慣化（5S活動）の定着化、職員同士でお互いの行動を評価しあえる仕組み作り（行動相互評価）です。

5S活動は、以前から取り組んでいますが、担当スタッフの異動や業務の煩雑化などで、なかなか定着していないのが現状です。今年は、よりよい職場環境を維持するための仕組を作っていくことを目標としています。そして、もう一つの活動、行動相互評価作りです。

は、定期的にお互いの行動をチェックすることにより、相手の行動を評価して、自分自身を見つめ直す機会を作っていきます。

利用者・家族・同僚、豊悠福祉会に関わるすべての方々に、心のこもったおもてなしや思いやりのある行動を心がけることによって、「またここに来たい（働きたい）」と思ってもらえるような環境づくりを目指します。

まだまだ始まったばかりのプロジェクトですが、来年3月には、スタッフみんなが祥雲館の顔となれるよう、祥雲館ホスピタリティ精神を共有していきたいです。

行動相互評価シート（案）

編集後記

豊能町の歴史は古く、吉川地区の花折街道と高山地区の高山右近が有名ですね。最近では、豊能町に昔から言い伝えられている祭事などを継承する活動が活発に行われているように思います。9月30日「高山右近花嫁行列・キャンドルナイト」、10月7日「吉川八幡神社秋祭り」が行われ、誰もが気軽に参加できるイベントが開催されます。今年こそは行ってみようと思います。

広報担当　滝本

10月～12月の予定

【介護講習会】毎月第2月曜　13時～15時

開催日：10月8日㈪、11月12日㈪、12月10日㈪、1月14日㈪
場　所：豊悠福祉会本館2階豊悠ホール（吉川187-1）
対　象：どなたでも参加OK
内　容：要介護者に対する介助方法、
　　福祉・介護のお悩み事相談、情報交換
参加費：200円（お茶菓子代）
問合せ：☎072-733-2301

※祥雲館の介護スタッフ、ケアマネジャーと一緒に車イスの操作など楽しく体験しませんか。気軽にお問合せください。

【笑雲café】10月20日㈯　10時～ 12時
場　所：吉川自治会館2階（詳細は表面参照ください）

【森の芸術祭2018】11月18日㈰　15時～18時（予定）
場　所：豊悠福祉会本館1階（詳細は表面参照ください）

【第2回 祥雲館ファッションショー】12月9日㈰　15時～16時
場　所：豊悠福祉会別館1階（詳細は表面参照ください）

ボランティア募集

お菓子づくり・手芸・制作活動・外出レクなど得意なことを活かしてみませんか

【活動例】デイサービスでのおやつレクの補助。
　　利用者さんとお話ししながら、楽しく活動いただけます。
☆「森の芸術祭2018（11月18日）」のボランティアも募集中です。
　活動時間は2時間程度とさせていただきます。
　　詳しくは、下記までご連絡お願いします。

問合せ先：豊悠福祉会　☎072-733-2301（担当：滝本）
　　メール　vol@syownkan.jp

TOPICS

★ショートステイホーム祥雲館（6月17日）

父の日。女性のご利用者様と一緒に蒸しパンを手づくりしました。飲み物は、バタービール。ヒゲを作ってみんなで飲みました。

★デイホームすみれ

すみれの家庭菜園で採れたミニトマトで、冷たいデザートを作りました。牛乳寒天の上のゼリーの中に、はちみつシロップ漬けしたミニトマトを乗せて、ワイングラスでカンパーイ。

★森のフェスティバル2018（7月1日）

「森のフェスティバル2018」のフィナーレイベント『水ふうせんdeバトル』の動画を地域の方が作ってくださいました。Facebookにアップしていますのでぜひご覧ください。水ふうせんdeバトルは、来年の夏もやりま～す。お楽しみに。

★吉川盆踊り（8月11日）

今年も、グループホーム・特別養護老人ホームの利用者さんが参加させていただきました。今年は、浴衣を着て参加されたり、地元の方に混じってやぐらの周りを踊られたりと、楽しいひとときを過ごしました。祥雲館が出店したスーパーボールすくいも好評でした。

TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。　祥雲館　検索

facebookはこちら⇨　祥雲館　facebook　検索

次号は、平成30年12月25日～31日配布予定です。